

令和元年度 施策評価シート

1. 基本情報

基本目標	5	持続可能なまちづくり	担当部	総務企画部
基本施策	1	総合的なまちづくりの推進		
単位施策名称	2	自治の体制強化		
	施策の方向性	●独自色あるまちづくりを推進し、まちの活性化とブランド力の向上による更なるまちの発展を促すため、自治制度に関する調査・研究を行い、持続的な発展と活性化を目指します。 広域的な視点に立った行政サービスの効率的な運営並びに質の向上を図るため、広島広域都市圏域内自治体等との連携を推進します。		

2. 施策目標（施策指標）

No.	目標指標	単位	区分	計画策定時の状況	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	中期目標(R2)
1	他自治体と新たに取り組む連携事務延べ数	件	目標値		15	15	15	15	15
			実績値	-	22	26	28	31	
			達成状況		達成	達成	達成	達成	
2			目標値						
			実績値						
			達成状況						
3			目標値						
			実績値						
			達成状況						
4			目標値						
			実績値						
			達成状況						

3. 評価と対応方針（部長評価）

・分析 （施策目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等） 連携事務延べ数は着実に増加しており、既に中期目標値を上回っています。当該延べ数は「行政面」のみを対象にしているため、「経済面」「生活面」を加えた連携事務の延べ数は、更に多くなります。	
・評価及び対応方針 引き続き、広島広域都市圏の連携を進めます。	
作成担当部長	総務企画部長 増田 康洋

【参考】施策の推進に要したコスト

(単位:千円)

区分		No.	事業名称	事業費
施策の成果を 押し上げる 事業	事務 事業 計画	1	自治制度調査事業	78
		2		
		3		
		4		
		5		
		6		
		7		
		8		
		9		
		10		
		11		
		12		
		13		
		14		
		15		
		16		
		17		
		18		
		19		
		20		
施策の成果を 維持する事業	財政 計画	1	企画一般事務事業	960
		2		
		3		
		4		
		5		
		6		
		7		
		8		
		9		
		10		
		11		
		12		
		13		
		14		
		15		
		16		
		17		
		18		
		19		
		20		
合計				1, 038

令和元年度 事務事業評価シート（評価）

1. 基本情報

事務事業の名称	自治制度調査事業	事業番号	512101
担当部署名	総務企画部	政策企画課	
政策体系			
基本目標	5 持続可能なまちづくり		
基本施策	1 総合的なまちづくりの推進		
単位施策	2 自治の体制強化		

2. 事業概要

行政サービスの効率的な運営並びに質の向上を図るため、連携中枢都市圏制度を活用した広島広域都市圏内自治体との連携を推進します。なお、新たに地域共通ポイント事業の取組みを開始します。

3. 活動計画・活動実績

活動計画	活動実績
○ 協議会・連絡会・各部会へ参加し、圏内自治体と意見交換等を行うとともに、連携を図ります。 ○ 圏域全体の経済成長のけん引、高次の都市機能の集積・強化及び圏域全体の生活関連機能サービスの向上に関する取組みを、圏内自治体と協力して実施します。 ○ 経済活動及び住民の地域活動の活性化を目的として、イベント来場者に広島広域都市圏地域共通ポイントを発行し、集客数の増加を図ります。	○ 各自治体の首長が出席し議事を協議する協議会、各種事業の連絡調整を行う連絡会、ものづくりや観光振興等の専門部会等へそれぞれ参加し、連携を図りました。 ○ 各種連携イベントの情報発信や情報誌の発行を行いました。 ○ 広島広域都市圏発展ビジョンに基づき、広島地区病院群輪番制病院運営費補助など、各種事業を展開しました。 ○ 町主催イベントの来場者に広島広域都市圏地域共通ポイントを発行し、集客数の増加を図りました。

4. 事業目標（事業指標）

No.	指標名称	単位	区分	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度
①	情報発信回数(累計)	回	目標値	1	3	5	7	9
			実績値	1	10	12	10	
			達成状況	達成	達成	達成	達成	
②			目標値					
			実績値					
			達成状況					
③			目標値					
			実績値					
			達成状況					
④			目標値					
			実績値					
			達成状況					
指標の設定方法		広島広域都市圏に係る連携事業での情報発信回数を指標としました。						

5. コスト情報

（単位：千円）

区分	事業費合計	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
当初予算	324	0	0	0	0	324
決算	78	0	0	0	0	78

6. 評価と対応方針（課長評価）

・分析

（事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等）

平成28年3月の広島市との連携中枢都市圏形成に係る連携協約の締結から4年が経過し、情報発信や各種事業の展開など軌道に乗ってきています。指標の実績値も順調に進捗しています。

・評価

事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続
------	---	------	---	--------	------

・評価を踏まえた対応方針

広島広域都市圏内自治体と協力・連携し、圏域の自律的・持続的な発展へ向け、構成自治体としての役割を果たしていく必要があると考えます。

作成担当課長

政策企画課長 谷口 充寿

7. 評価と対応方針（部長評価）

・分析

（事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等）

目標値を達成しており、良好な事業運営となっています。

・評価

事業効果	高	事業改善	低	今後の方向性	事業継続
------	---	------	---	--------	------

・評価を踏まえた対応方針

広島広域都市圏内自治体と協力・連携し、圏域の自律的・持続的な発展へ向け、構成自治体としての役割を果たしていく必要があると考えます。

作成担当部長

総務企画部長 増田 康洋